

対象者訪問で手ごたえ!!

高萩分会 拡大出陣式

8月17日(日)拡大出陣式を小金寿司にて開催しました。分会の仲間やご家族も御参加もあり、総勢12名と多くの方にご参加頂きました。

拡大に向けて情報交換や日々の仕事の話など有意義な時間を過ごすことが出来たのではないかと思います。

また、拡大出陣式前に対象者訪問を行いました。加入に向けて非常に前向きに検討して頂いているようで、加入申込書をお渡しすることが出来ました。目標2名にうち1名が早々に決まりそうな予感で、手ごたえを感じることが出来ました。

【押川通信員 記】



家族も参加で盛り上がり

主婦の会と協力して

高萩北分会 拡大出陣式

8月9日(日)11時 日の10時に日高団地自治会館に集まり、車1台で当書記の谷合さん、奥村の9人がガスト高萩店に集まり、秋の拡大出陣式を開催しました。

はじめに、拡大月間の取り組みの提案を行いました。今回も、毎週日曜

この日は主婦の会の分会目標も達成しましたが、引き続き主婦の会も会員訪問で組合員拡大へ協力していこうと話がありました。

当面の行動日の参加予定を確認した後は食事を会へと移り、その後も話はずみでした。

【奥村通信員 記】



主婦の会の協力で目標達成へ

秋の月間新加入者も参加

青年部ボウリング大会



参加者で記念撮影

8月24日、ラウンドワン入間にてボウリング大会を開催し、6人の仲間が参加しました。当日はポテトとピザをつまみながら和気あいあいとした雰囲気の中、3ゲームの合計で競い

合い、最後は上位3人とブービー賞の表彰を行いました。参加した部員のうち2人が初参加、そのうち1人は今月間で加入した新入部員で「前回の焼肉に参加した同じ会



ストライク?

社から楽しかったと聞いて、自分も参加した。今日は楽しかったもので、また参加したい」と感想がありました。

【田中書記 記】

戦後80年

今こそ核兵器廃絶を

原水爆禁止世界大会

戦後80年となる節目の年、今年の原水禁世界大会in長崎に、飯能日高支部から青年部長の鈴木海斗さんが参加しました。

3日間の感想を寄せていただきましたのでご紹介させていただきます。



鈴木青年部長

爆者の話を聞き「平和の旅」というワタナベチヨコさんの実体験を元にした歌が力強く歌われました。

話の中で皆さん共通して話していたのは核兵器と人間は共存できない事を強く訴えていました。核兵器と人間は別に「実験するだけでいいのだ」ではなく「核兵器そのものを無くしていかなければならない」と思いました。

2日目は原水爆禁止日本協議会代表理事の高草木博さんの「戦争の禁止」や実際に核兵器を受けた

場合「どのような被害があるか」などが語られました。参加した分科会5の「青年のひろば」では、若い人が多く参加しているというところにすごくビックリしました。

現存の世界では、核保有国は9か国にのぼります。その国が核を持つていれば他国の核抑止力につながると言われていますが、実際は核を保有していても「戦争は起こる」ので、まず「戦争をしてはいけない」という根本的な見直しが必要なのではないかと思いましたが、

今回の原水禁世界大会には17か国176名の外国の方が参加していました。外国から平和に対する思いがある人がこんなにいるということに驚きました。

アメリカ軍が広島と長崎に原子爆弾を投下してから80年を迎えました。被爆80年のいまこそ核兵器を廃絶し、平和な世の中に向けて一人ひとりが行動をすることが求められています。

【鈴木青年部長 記】



長崎大会に埼玉土建から52人が参加

労働学校5課・労働組合運動

8月8日（金）支部労働学校の5課「労働組合運動」を原市場分会の岩間靖友さんを講師に開催しました。お盆休み直前で分会会議も重なり参加



講師の原市場分会岩間さん

者は8名と少なかったですが、産業革命以降の労働者の置かれた状況や労働組合の誕生など学習しました。また、終戦の翌年にはメーデーが開催されたことなど労働者の運動の歴史についても話されました。独自の資料も準備していただき、パリオリンピック開会式に参加したダンサーの労働条件改善のたたかいや県内各地域のメーデーの様子

なども紹介されました。最後にTKB48、災害時に自治体が被災者に対し「トイレ・キッチン（食事）、ベッド」を48時間以内に提供しないとしないという事も話されました。幅広い学習で時間が足りない位の内容でした。



真剣に話を聞く鈴木さん（原市場）

労働学校6課・埼玉土建の歴史

8月26日（火）労働学校第6課「埼玉土建の歴史」を柳戸支部長を講師に開催しました。この日は全分会から16人が参加



講師の柳戸支部長

しました。教科書にそって東京土建埼玉県南支部としてスタートした埼玉土建の様々な闘いの歴史や、9支部4085人で結成された埼玉土建は常に仲間の仕事と暮らしの為に闘ってきたことを学びました。トラックパレードや20周年記念行事など当時の取り組みに参加した仲間もいて、懐かしく感じる場所もありました。

参加者からの質問では、「埼玉土建のこれまでの歴史については学習できたが、問題はこれからどうしていくかだと思う。昔と今では活動の熱量が違うのではないか」との発言がありました。講師からは、「拡大の時に労働組合に入ってください」という話はしていない。皆メリットで加入している。その人達に組合の活動に参加してもらうことが必要」と話されました。組合の歴史を学びながら、今後の活動について



質問する新井さん（高麗川分会）

も、参加者全員で考えられる講義でした。今回で無事労働学校は終了となりました。

ワインとぶどうを満喫

飯能日高地労連バスハイク

次世代の仲間の結集を高めるために、飯能日高地労連では毎年次世代向けの行事を取り組んできました。今年は、夏の暑さがまだまだ残る8月24日（日）バスハイクとし



ワインの試飲で乾杯

最初の目的地であるシャトー勝沼は、日本遺産に登録されたぶどう畑の景色に囲まれたところで、予定より1時間早く到着し、開店一番乗りで、朝から様々なワインの試飲を楽しみました。その後、ほど近いぶどう園へ移動



ぶどうの試食に舌鼓

し、ぶどうがたわわに実ったぶどう棚の下で、かご一杯に詰め込まれた3種類のぶどうを試食。中にはネット販売で1万円というぶどうをはじめ、珍しい品種のぶどうの試食もあり、舌鼓を打ちました。そして、ぶどう園を後に、次に昇仙峡へ向かいました。昇仙峡の数々

の奇岩や涼し気な川の流れを眺めながら遊歩道を散策しました。遊歩道の終着点にある影絵の森美術館で昼食となり、山梨県名物の熱々のほうとうを楽しみ、食後は併設の影絵の森美術館を見学しました。帰りは多少の渋滞に会いましたが、予定通り帰路に就くことができました。

最後に、姫野議長は「今回の旅行をきっかけに交流を深め合えたと思う。飯能日高地労連として仲間意識



晴天の甲州盆地で

【秋郷書記長 記】

労働学校参加者の感想

- ・ 知は力、数は力、仲間と学びあえることは組合運動前進の第一歩。
- ・ 経済社会は難しかった。埼玉土建の歴史は深いと思った。
- ・ 教科書にそった授業も、そうでない授業も楽しく感じる。
- ・ 時間の関係で最後の講義しか出席できなかったが、来年は時間を作って全講義に出席したい。
- ・ たくさんの方が参加される事で先生も司会の方も励みになると思う。
- ・ 土建の歴史やどのように飯能日高支部ができたかなど、歴史を学ぶことはとても大事だと思った。土建の闘いの歴史を学ぶのは大事だし、今後自分達がどのように活動していけばいいのか学んだ。
- ・ おもしろい話などを交えながらなので、とても聞きやすかった。支部長が長い間土建で活動してきた色々な経験を率直に話していてとても勉強になった。

文庫本を買って読んでいます。趣味は読書です。

はじめてまして。新井康雄です。出身は、飯能日高支部の地元、日高市生まれです。子どもの頃は近くの高麗川で泳いだり、林に行ったりカブトムシやクワガタをとり、田んぼのため池でザリガニ釣りなどをして遊んでいました。中学校卒業後、兄が大工をしていたので、定時制の高校に通いながら、兄のもとで大工の修行をし、27才で独立、今はパワービルダーの仲間請けをやっています。

埼玉土建で印象に残っていることは、飯能日高支部に支部再編された際、分会再編に翻弄され、西川分会に移ったことです。西川分会では長年分会の役員をやってきましたが、組合員が少なくなり、分会を解散し、今は古巣の高麗川分会に戻り一組合員として土建を楽しんでいます。共済制度も充実して、若い組合員にはどんな利用して仲間に分けたいと思えます。

今月は高麗川分会から分会ニュース作成にも携わっている新井康雄さんの紹介です。

「個人よりも組織に入りたい方がなにかと便利かな」と思い、加入しました。当日は日高支部で、高麗川分会に所属していました。

Next generation
「PICKUP! 38」
高麗川分会 新井康雄さん



埼玉土建への加入のきっかけは、労働保険に入るため、それと「個人よりも組織に入りたい方がなにかと便利かな」と思い、加入しました。当日は日高支部で、高麗川分会に所属していました。

活動予定表

9月	19 金	支部納入日
	22 月	共済審査委員会
	24 水	支部行事実行委員会 教宣部会&分会ニュース作成会
	25 木	NO残業デー
	26 金	分会書記長会議 拡大統一行動日(50%節目標)
	27 土	次世代役員交流会
	28 日	中間決起集会
	29 月	支部四役会議
	30 火	NO残業デー
10月	2 木	常任執行委員会
	3 金	拡大統一行動日
	5 日	集団検診(高麗川分会)
	6 月	執行委員会
	16 木	拡大統一行動日(75%節目標)

8月支給分 お祝い金給付一覧 (敬称略)

分会	事由	氏名	給付額
加治	中学就学祝金	北川 直人	5,000
加治	就学祝金	中川 優司	10,000
精明	結婚祝金	一谷 裕一郎	30,000
精明	出生祝金	一谷 裕一郎	20,000
高萩北	宿泊補助金	中野 悟	3,000
高萩北	宿泊補助金	中野 悟	3,000
高麗川	中学卒業祝金	河本 研二	5,000
高麗川	資格取得祝金プレミアム	大和 巧	16,700
高麗川	出生祝金	小野 雅惟	20,000
事業所	資格取得祝金プレミアム	丸山 直樹	16,700
事業所	資格取得祝金プレミアム	木村 拓紀	6,000
事業所	資格取得祝金プレミアム	木村 拓紀	8,000
事業所	資格取得祝金プレミアム	木村 拓紀	13,000
事業所	資格取得祝金プレミアム	木村 拓紀	6,000
事業所	資格取得祝金プレミアム	木村 拓紀	8,000
事業所	資格取得祝金プレミアム	木村 拓紀	13,000
事業所	就学祝金	久保田 勝	10,000
事業所	中学就学祝金	久保田 勝	5,000
直属	成人祝金	佐藤 漸	20,000

※共済給付者一覧は、お祝い金のみ掲載します。
ご理解のほどよろしくお願いします。

■ヨコのカギ

- 「女郎花」って読めますか？ 秋の七草です
- ……とケ
- ……正直。四月……
- 「イルカ」のことです
- 中世の騎士
- 昔の「画家」の呼び名
- 両津勘吉は……官
- 赤……。米……
- おそ……。ちよろ……
- 繊維業界を指す言葉
- 日本……。ぶどう……
- 10月から使用休止となる日比谷……音楽堂
- 豊臣秀吉の一代記
- 竜のげき……に触れる
- しみったれ。……根性
- パソコンの入力キーの配列盤

答えのヒント



- タテのカギ
- 「ススキ」の別名
 - まだ解決していません
 - 東京生まれは……っ子
 - 影絵。影法師
 - 二律……反
 - ハスの地下茎
 - 竹の茎の継ぎ目
 - 屋根の雨水を集めて地上に流すしかけ
 - サルが大暴れする中国の古典小説
 - 首都はブダペスト
 - アカマツ林に生えます建物内を区切った空間
 - 力士が踏む
 - 首都はデリー
 - ……を聞いて十を知る
 - ピアノの指で打つ部分

一応募方法一

《応募はハガキにクイズの答え・名前・住所・分会名・機関紙の感想(感想は必須)・組合への意見等を書いて8月25日(消印有効)までに支部事務所へ郵送して下さい》**抽せんで正解者5人に「クオカード500円分」を贈呈します。**

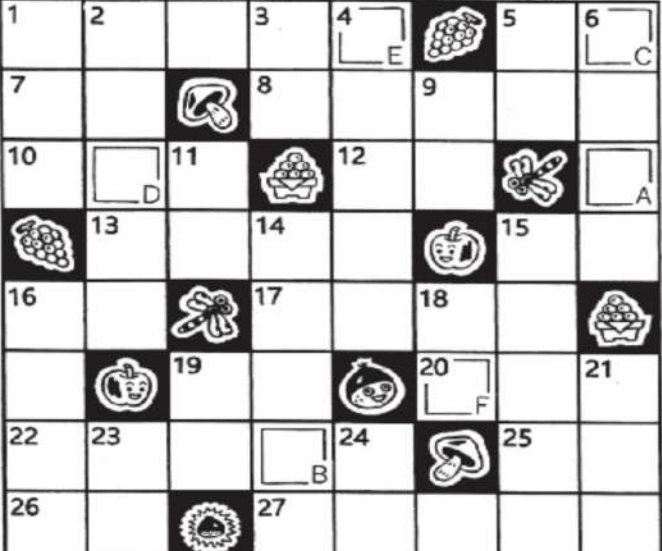
QRコードからも応募できます → → →



【問題】

二重ワクの文字を、A～Fの順に並べてできる言葉は、な～に？

ザ★クロスワード
出題▶モロズミ勝



答 A B C D E F

クロスワード

ネッタイギョ

8月号の答え

当選者5人 クオカード500円

小澤英一〔原市場〕 石井定雄〔加治〕
匿名希望〔加治〕 田代幸男〔精明〕
永田淳〔事業所〕 (敬称略)

ご当選おめでとうございます